

豊岡演劇祭2023フリンジ【セレクション】公募要項

【豊岡演劇祭2023フリンジ【セレクション】の特徴】

- 1 演劇祭コーディネーターが会場選定やリサーチなどをバックアップ
- 2 「Performance」だけでなくフィールドワークや滞在制作を行う「Residence」枠を新設
- 3 採択されたアーティスト・団体に制作支援金を提供
(「Performance」最大50万円・「Residence」最大10万円を予定)
- 4 候補会場（別途一覧参照）に係る費用は事務局が負担
- 5 演劇祭プロデューサー、各劇場事業担当者、フェスティバル関係者等による観劇

豊岡演劇祭2023フリンジ【セレクション】概要

- 開催期間 : 2023年9月14日（木）～24日（日）
- 採択予定数 : 10～15団体程度
- 予定会場 : 豊岡市内各所、養父市、香美町

<https://toyooka-theaterfestival.jp/area-venue/>

【応募種別】

●Performance(パフォーマンス)

豊岡演劇祭2023開催期間に、対象エリアにてパフォーマンスを行う団体及び個人。
演劇、舞踊、音楽、美術、サーカス、キャバレー、演芸等、ジャンルは問わない。

●Residence(レジデンス)

豊岡演劇祭開催期間、もしくは開催期間前に対象エリアにおいてフィールドワーク、滞在制作、ワークショップ、サバティカル等を行う団体及び個人。

滞在を事前に行う場合は、豊岡演劇祭2023開催期間中にトークイベントなど実施報告があると望ましい。

【応募条件】

下記内容をすべて満たす方

- (1) 企画運営・上演に関して、円滑なコミュニケーションが可能であること。
- (2) 広報・票券・当日運営など制作業務、設営・撤収含む舞台運営業務を自ら行えること。
- (3) 豊岡演劇祭の示す各種ガイドラインにご同意頂けること。
※豊岡演劇祭2023【セレクション】では、各種補助金や助成金を利用したの公演が可能です。その場合、演劇祭からの支援金の提供はなく、予算書の提出も必要ありません。その他、国の補助金以外をご利用の場合は個別にご相談下さい。

【応募方法】

- 応募フォームはGoogleフォームを利用して行います。
応募フォームのURLについては3月27日（月）から公開します。
- フォームに入力する項目は要項末尾に記載しております。

【選考基準】

下記内容について演劇祭事務局が総合的に審査

- (1) 企画性（独創性、会場とのマッチング等）
- (2) 自主運営体制（企画の実現性、安全管理体制、予算の適正性※支援金の希望がある場合）等
- (3) 地域・社会・環境へのアプローチ（地域や社会的課題への視点）

【サポート】

- **パフォーマンス**には最大50万円までの制作支援金、**レジデンス**には最大10万円までの制作支援金をお渡しいたします。用途は問わず、証憑書類の提出も不要です。
※各種国の補助金と当演劇祭制作支援金の併用はできませんので、ご了承ください。
※制作支援金は上記審査基準に加え作品規模などを鑑み、オンライン審査を経て演劇祭事務局が決定します。一定の条件を満たす団体には、確定した制作支援金のうち3割を事前支払いすることが可能です。
※売上はすべて上演団体の収入とし、売上手数料・参加登録料など、参加団体から演劇祭事務局に対する支払いは一切発生しません。
- 候補会場の会場費は演劇祭事務局が負担します。会場は、アーティスト・団体の希望エリア・会場を重視しつつ、演劇祭コーディネーターがマッチングします。

※候補会場以外の会場を選定した場合、会場費は各団体での支払いとなります。

- 広報については演劇祭事務局がサポートします。
- 演劇祭プロデューサー、各劇場事業担当者、各フェスティバル関係者等による観劇を調整します。
- 公演期間が1週間以上もしくは2週末に渡っての公演を検討している団体については、宿泊場所の紹介などさらなるサポートも検討しています。

- **セレクション公募期間** : 2023年3月27日（月）～4月17日（月）9:00
[専用応募フォーム申込のみ受付]
- **一次審査(書類)結果通知** : 2023年4月24日（月）までにメールにて連絡
- **二次審査(オンライン面接)** : 2023年4月25日（火）から順次
- **採択結果通知（予定）** : 2023年5月末までにメールにて連絡
- **結果通知後の流れ** : 担当者とオンラインを中心に各団体個別調整

【注意事項】

- 公演の主催者は、原則参加者（参加アーティスト・団体）とします。
- 広報・票券・当日運営を含む制作業務、設営・撤収含む舞台運営業務は、原則参加者で行ってください。 必要なスタッフ等は参加者が各自で手配をしてください。
- Performance枠とResidence枠は併願可能です。ただし、一つのプログラムで併用は不可とし、どちらか一方の採択になります。

【制作支援金について】

- 支援金額は二次審査（オンライン面接）を経て決定します。
- 自然災害など不可抗力による上演中止の場合は、事務局と協議の上、オンライン含む代替イベント等を実施することで制作支援金の一部または全額を支払います。ただし、参加者の自己都合による上演中止の場合は、制作支援金が減額あるいは取り消しとなる場合があります。

【チケットについて】

- 票券管理は原則参加者で行っていただきます。

- 料金の設定は有料無料問わず自由です。※ただし、会場により有料公演ができない場合があります。
- 演劇祭全体のチケットシステムの都合上、利用するプレイガイドを指定する場合があります。その場合、他のチケットシステムとの併用や手売り（実券販売）は可能です。

【広報について】

- 各団体の個別広報に関しては原則参加者で行ってください。
- 演劇祭においても広報を行いますので、素材提供にご協力ください。
- 可能な限り報道各社の取材へご協力ください。

【会場について】

- 希望する会場情報をもとに、演劇祭コーディネーターと協議を経て決定します。
- 1つの会場を複数の参加者でシェアする場合があります。その場合、設営・リハーサル・本番・撤収にかかるタイムスケジュールは、事務局が仲介し調整を行います。
- 早朝、深夜の作業・リハーサル・上演については行えない場合があります。
- 特に野外地場での上演を希望する場合、会場により、音量の上限値を設ける場合があります。
- 車を所持されている方は、車での来訪を推奨いたします（必須ではありません）。
- 小屋入り及び撤収時には、コーディネーターが帯同します。撤収時には現状復帰を原則とします。

【舞台技術全般について】

- 使用する舞台備品、照明音響等の各種機材は原則参加者で持参してください。
- 野外上演における客席、受付机、A型看板、のぼり、夜間の誘導灯などは事務局側で可能な限りのサポートを行います。
- 演出効果として火気・水などの使用を希望する場合は予めご相談ください。

【その他】

- ゲネプロでの演劇祭関係者の観劇、記録写真の撮影をお願いする場合があります。
- 現場で芸術文化観光専門職大学の学生による実習受け入れを行う可能性があります。
- 応募や上演に関してのご質問はWEBサイトよりお問い合わせください。

【フォーム記入内容】※予定

- 応募フォームの内容は下記の通りになります。

- (1) 豊岡演劇祭2023フリンジ【セレクション】参加への条件同意
- (2) カンパニー基本情報
 - ・カンパニー名
 - ・代表者名および連絡先
 - ・団体WebサイトURL
- (3) 「Performance」と「Residence」どちらを希望するか
- (4) 希望日程
- (5) 公演を希望する企画（様式任意）
 - ・タイトル
 - ・予定している座組の人数
 - ・企画概要（簡単なあらすじなど）
- (6) カンパニーの活動履歴などがわかるURL（動画・台本データなど）
- (7) 車両の有無
- (8) 補助金利用の有無（有の場合は記載）
- (9) 予算書並びに支援金希望金額 ※補助金利用で参加申込の場合は不要
- (10) その他・備考など

※フォームを送信するまで入力内容は保存されません。ご注意ください。

